設　　計　　書

市長	副市長	部長	理事	課長	課長補佐	係長	設計者

起案	令和　年　月　日	決裁	令和　年　月　日	工事番号	第19号

下記工事　設　計 / ~~設計変更~~　の内容についてご承認ください。

工事名	市道辰己幹線道路工事	設計金額	－　　－
工事箇所	阿南市辰己町	上記の内訳	工事価格　－ 消費税等相当額　－
事業名	道路橋りょう新設改良事業	変更設計金額	－　　－
工事日数	日間	工事施行方法	請　負
上記の内訳	工事価格　－ 消費税等相当額　－		

工事概要	区画線設置工 白線（実線W=15cm） 溶融式L=297.2m ペイント式L=2097.0m 白線（破線W=15cm） L=469.0m 白線（破線W=30cm） L=28.5m 白線（ゼブラW=45cm） L=71.4m 白線(矢印W=15cm) L=12.0m	支出科目	款　8 項　2 目　2 節　14
起業理由		決裁条件	

区分 / 費目		認可決定額	当初実施額	第1回設計変更額 実施額	第2回設計変更額 実施額	第3回設計変更額 実施額

総　　括　　表

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
工事費	1	式		2,918,300	
本工事費	1	式		2,918,300	
道路維持工事01	1	式		2,918,300	
合計				2,918,300	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
道路維持工事01	1	式		2,918,300	
区画線設置工	1	式		939,773	
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.0mm 白 昼間 時間制約無	300	m	378	113,400	施 1号 基準書 VI-1-①-1
区画線設置 溶融式手動 破線 15cm 塗布厚1.0mm 白 昼間 時間制約無	470	m	405	190,350	施 2号 基準書 VI-1-①-1
区画線設置 溶融式手動 破線 30cm 塗布厚1.0mm 白 昼間 時間制約無	29	m	705	20,445	施 3号 基準書 VI-1-①-1
区画線設置 溶融式手動 ｾﾞﾌﾞﾗ 45cm 塗布厚1.0mm 白 昼間 時間制約無	71	m	946	67,166	施 4号 基準書 VI-1-①-1
区画線設置 溶融式手動 矢印･記号･文字15cm 塗布厚1.0mm 白 昼間 時間制約無	12	m	901	10,812	施 5号 基準書 VI-1-①-1
ペイント式 区画線（手動） W=15cm,白色実線	2,100	m	256	537,600	明 1号
仮設工	1	式		128,000	
交通誘導警備員Ｂ	8	人日	16,000	128,000	施 6号 基準書 Ⅱ-5-⑳-1
直接工事費計				1,067,773	
共通仮設費計	1	式		255,000	
共通仮設費(率化)	1	式		255,000	
共通仮設費率分 1,067,773*23.94%	1	式		255,000	
純工事費	1	式		1,322,773	
現場管理費 1,322,773*60.33%	1	式		798,000	
工事原価	1	式		2,120,773	
一般管理費等 2,120,773*25.13%-723	1	式		532,227	
工事価格	1	式		2,653,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
消費税等相当額 2,653,000*10.00%	1	式		265,300	
合計				2,918,300	

第　1 号 明細書

ペイント式　区画線（手動）W=15cm,白色実線

1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 ペイント式(手動式)昼間施行 実線 15cm 時間制約なし 供用区間 手間のみ	1,000	m	206	206,000	土木施工単価,P354,P359
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 常温型 溶剤型 1種B 白	50	L	770	38,500	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	39	kg	187	7,293	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	21	L	147	3,087	土木工事実施設計単価表1 P104
ｶﾞｿﾘﾝ	3.2	L	149	476	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　　(率＋丸め)	3	%	49,356	1,474	
計				256,830	
単位当たり				256	

阿南市

第　1 号 施工単価表

区画線設置 溶融式手動 実線 15cm　塗布厚1.0mm 白
(昼間 時間制約無　　,　　)
(基準書 VI-1-①-1　　,　　)　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 溶融式(手動) 昼間施工 実線 15cm 時間的制約なし 供用区間 手間のみ	1,000	m	243	243,000	秋ｰｺｽﾄP283､施工P351
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 3種1号 ﾋﾞｰｽﾞ15～18 白 溶融型	390	kg	252	98,280	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	25	kg	187	4,675	土木工事実施設計単価表1 P77
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	25	kg	785	19,625	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	47	L	147	6,909	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　(率＋丸め) 材料費の%	5	%	129,489	6,411	
計				378,900	
単位当たり				378	
[変数] (s1)=390　塗料使用量			(s2)=25　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
(s3)=25　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 (K1)=1　排水性舗装補正係数 (SZ)=5　諸雑費率			(ky)=47　軽油使用量 (K2)=1　未供用区間補正係数		
[計算式] (dh)=1000 区画線設置工数量					
1,000=1000 (dht)=FUNC_TANKA((DHc)) 土木工事標準単価 243=FUNC_TANKA(TQH00000010)					
[条件]					
[A] = 2　夜間作業の有無 夜間作業無			[B] = 1　施工方法区分 溶融式手動		
[C] = 1　規格･仕様区分 実線 15cm			[D] = 3　時間的制約の有無 時間制約無		
[E] = 2　塗布厚 塗布厚1.0mm					
[F] = 1　排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無			[G] = 1　未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無		
[H] = 1　溶融式塗料規格 含有量15～18%			[I] = 3　ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 溶融式の場合		
[Q] = 1　塗料計上区分 塗料計上する			[J] = 1　塗料区分 白		
[L] = 0.000　kg・l　塗料使用量			[R] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上区分 ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上する		
[K] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装			[N] = 0.000　kg　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量		
[S] = 1　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上区分 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上する			[M] = 0.000　kg　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
[U] = 1　軽油計上区分 軽油計上する			[P] = 0.000　l　軽油使用量		
[V] = 1　費用の内訳 全ての費用					

第　2 号 施工単価表

区画線設置 溶融式手動 破線 15cm　塗布厚1.0mm 白
(昼間 時間制約無　　,　　)
(基準書 VI-1-①-1　　,　　)　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 溶融式(手動) 昼間施工 破線 15cm 時間的制約なし 供用区間 手間のみ	1,000	m	269	269,000	秋ｰｺｽﾄP285､施工P351
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 3種1号 ﾋﾞｰｽﾞ15～18 白 溶融型	390	kg	252	98,280	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	25	kg	187	4,675	土木工事実施設計単価表1 P77
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	25	kg	785	19,625	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	52	L	147	7,644	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　(率＋丸め) 材料費の%	5	%	130,224	6,476	
計				405,700	
単位当たり				405	
[変数] (s1)=390　塗料使用量			(s2)=25　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
(s3)=25　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 (K1)=1　排水性舗装補正係数 (SZ)=5　諸雑費率			(ky)=52　軽油使用量 (K2)=1　未供用区間補正係数		
[計算式] (dh)=1000 区画線設置工数量					
1,000=1000 (dht)=FUNC_TANKA((DHc)) 土木工事標準単価 269=FUNC_TANKA(TQH00000130)					
[条件]					
[A] = 2　夜間作業の有無 夜間作業無			[B] = 1　施工方法区分 溶融式手動		
[C] = 5　規格･仕様区分 破線 15cm			[D] = 3　時間的制約の有無 時間制約無		
[E] = 2　塗布厚 塗布厚1.0mm					
[F] = 1　排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無			[G] = 1　未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無		
[H] = 1　溶融式塗料規格 含有量15～18%			[I] = 3　ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 溶融式の場合		
[Q] = 1　塗料計上区分 塗料計上する			[J] = 1　塗料区分 白		
[L] = 0.000　kg・l　塗料使用量			[R] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上区分 ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上する		
[K] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装			[N] = 0.000　kg　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量		
[S] = 1　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上区分 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上する			[M] = 0.000　kg　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
[U] = 1　軽油計上区分 軽油計上する			[P] = 0.000　l　軽油使用量		
[V] = 1　費用の内訳 全ての費用					

第　3 号 施工単価表

区画線設置 溶融式手動 破線 30cm　塗布厚1.0mm 白
(昼間 時間制約無　　,　　)
(基準書 VI-1-①-1　　,　　)　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 溶融式(手動) 昼間施工 破線 30cm 時間的制約なし 供用区間 手間のみ	1,000	m	435	435,000	秋ｰｺｽﾄP285､施工P351
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 3種1号 ﾋﾞｰｽﾞ15～18 白 溶融型	780	kg	252	196,560	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	50	kg	187	9,350	土木工事実施設計単価表1 P77
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	50	kg	785	39,250	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	84	L	147	12,348	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　(率＋丸め) 材料費の%	5	%	257,508	12,792	
計				705,300	
単位当たり				705	
[変数] (s1)=780　塗料使用量			(s2)=50　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
(s3)=50　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 (K1)=1　排水性舗装補正係数 (SZ)=5　諸雑費率			(ky)=84　軽油使用量 (K2)=1　未供用区間補正係数		
[計算式] (dh)=1000 区画線設置工数量					
1,000=1000 (dht)=FUNC_TANKA((DHc)) 土木工事標準単価 435=FUNC_TANKA(TQH00000190)					
[条件]					
[A] = 2　夜間作業の有無 夜間作業無			[B] = 1　施工方法区分 溶融式手動		
[C] = 7　規格･仕様区分 破線 30cm			[D] = 3　時間的制約の有無 時間制約無		
[E] = 2　塗布厚 塗布厚1.0mm					
[F] = 1　排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無			[G] = 1　未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無		
[H] = 1　溶融式塗料規格 含有量15～18%			[I] = 3　ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 溶融式の場合		
[Q] = 1　塗料計上区分 塗料計上する			[J] = 1　塗料区分 白		
[L] = 0.000　kg・l　塗料使用量			[R] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上区分 ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上する		
[K] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装			[N] = 0.000　kg　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量		
[S] = 1　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上区分 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上する			[M] = 0.000　kg　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
[U] = 1　軽油計上区分 軽油計上する			[P] = 0.000　l　軽油使用量		
[V] = 1　費用の内訳 全ての費用					

第　4 号 施工単価表

区画線設置 溶融式手動 ｾﾞﾌﾞﾗ 45cm　塗布厚1.0mm 白
(昼間 時間制約無　　,　　)
(基準書 VI-1-①-1　　,　　)　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 溶融式(手動) 昼間施工 ｾﾞﾌﾞﾗ 45cm 時間的制約なし 供用区間 手間のみ	1,000	m	544	544,000	秋ｰｺｽﾄP287､施工P351
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 3種1号 ﾋﾞｰｽﾞ15～18 白 溶融型	1,170	kg	252	294,840	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	75	kg	187	14,025	土木工事実施設計単価表1 P77
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	75	kg	785	58,875	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	106	L	147	15,582	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　(率＋丸め) 材料費の%	5	%	383,322	19,078	
計				946,400	
単位当たり				946	
[変数] (s1)=1,170　塗料使用量			(s2)=75　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
(s3)=75　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 (K1)=1　排水性舗装補正係数 (SZ)=5　諸雑費率			(ky)=106　軽油使用量 (K2)=1　未供用区間補正係数		
[計算式] (dh)=1000 区画線設置工数量					
1,000=1000 (dht)=FUNC_TANKA((DHc)) 土木工事標準単価 544=FUNC_TANKA(TQH00000340)					
[条件]					
[A] =　2　夜間作業の有無 夜間作業無			[B] =　1　施工方法区分 溶融式手動		
[C] =　12　規格･仕様区分 ｾﾞﾌﾞﾗ 45cm			[D] =　3　時間的制約の有無 時間制約無		
[E] =　2　塗布厚 塗布厚1.0mm					
[F] =　1　排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無			[G] =　1　未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無		
[H] =　1　溶融式塗料規格 含有量15～18%			[I] =　3　ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 溶融式の場合		
[Q] =　1　塗料計上区分 塗料計上する			[J] =　1　塗料区分 白		
[L] =　0.000　kg・l　塗料使用量			[R] =　1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上区分 ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上する		
[K] =　1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装			[N] =　0.000　kg　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量		
[S] =　1　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上区分 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上する			[M] =　0.000　kg　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
[U] =　1　軽油計上区分 軽油計上する			[P] =　0.000　l　軽油使用量		
[V] =　1　費用の内訳 全ての費用					

第　5 号 施工単価表

区画線設置 溶融式手動 矢印･記号･文字15cm 塗布厚1.0mm 白
(昼間 時間制約無　　,　　)
(基準書 VI-1-①-1　　,　　)　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
区画線工 溶融式(手動) 昼間施工 矢印記号文字15cm換算 時間的制約なし 供用区間 手間のみ	1,200	m	605	726,000	秋ｰｺｽﾄP289､施工P351
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 3種1号 ﾋﾞｰｽﾞ15～18 白 溶融型	468	kg	252	117,936	土木工事実施設計単価表1 P77
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106～0.850mm	30	kg	187	5,610	土木工事実施設計単価表1 P77
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	30	kg	785	23,550	土木工事実施設計単価表1 P77
軽油	139.2	L	147	20,462	土木工事実施設計単価表1 P104
諸　雑　費　(率＋丸め) 材料費の%	5	%	167,558	8,342	
計				901,900	
単位当たり				901	
[変数] (s1)=390　塗料使用量			(s2)=25　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量		
(s3)=25　ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 (K1)=1　排水性舗装補正係数 (SZ)=5　諸雑費率			(ky)=116　軽油使用量 (K2)=1　未供用区間補正係数		
[計算式] (dh)=1000 区画線設置工数量					
1,000=1000 (DH)=(dh)×1.2 区画線設置工数量(重複施工ﾛｽ含) 1,200=1000×1.2					
(S1)=(s1)×1.2 塗料使用量(重複施工ﾛｽ含) 468=390×1.2 (S2)=(s2)×1.2 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量(重複施工ﾛｽ含)					
30=25×1.2 (S3)=(s3)×1.2 ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量(重複施工ﾛｽ含) 30=25×1.2					
(KY)=(ky)×1.2 軽油使用量(重複施工ﾛｽ含) 139.2=116×1.2 (dht)=FUNC_TANKA((DHc)) 土木工事標準単価					
605=FUNC_TANKA(TQH00000370)					
[条件]					
[A] = 2　夜間作業の有無 夜間作業無			[B] = 1　施工方法区分 溶融式手動		
[C] = 13　規格･仕様区分 矢印･記号･文字15cm換算			[D] = 3　時間的制約の有無 時間制約無		
[E] = 2　塗布厚 塗布厚1.0mm					
[F] = 1　排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無			[G] = 1　未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無		
[H] = 1　溶融式塗料規格 含有量15～18%			[I] = 3　ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 溶融式の場合		
[Q] = 1　塗料計上区分 塗料計上する			[J] = 1　塗料区分 白		
[L] = 0.000　kg・l　塗料使用量			[R] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上区分 ﾌﾟﾗｲﾏｰ計上する		

第　5 号 施工単価表
（続　き）

区画線設置 溶融式手動 矢印･記号･文字15cm 塗布厚1.0mm 白
（昼間 時間制約無　　，　　）
（基準書 VI-1-①-1　　，　　）　　1,000　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
[K] = 1　ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 [S] = 1　ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上区分 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ計上する [U] = 1　軽油計上区分 軽油計上する			[N] = 0.000　kg [M] = 0.000　kg [P] = 0.000　l		ﾌﾟﾗｲﾏｰ使用量 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ使用量 軽油使用量
[V] = 1　費用の内訳 全ての費用					

阿南市

第　6 号 施工単価表

交通誘導警備員Ｂ

（基準書 Ⅱ-5-⑳-1　　,　　）　　1　　人日 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号 基　　準
交通誘導警備員B	1	人	16,000	16,000	土木工事実施設計単価表1 P2
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計				16,000	
単位当たり				16,000	
［条件］ ［B］＝ 2　交通誘導警備員区分 交通誘導警備員B					

諸経費情報

工　　事　　名	市道辰己幹線道路工事
諸　経　費　区　分	公共 令和08年度
工　種　区　分	道路維持工事
単価適用年月日	令和08年10月01日公共
単　価　地　区	阿南１
機損適用年月日	令和08年　　公共機械損料
歩掛適用年月日	令和08年07月 公　　共
週　休　２　日　補　正	補正無し
施工地域・施工場所	補正無し
前払金支出割合区分	３５％を超え４０％以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない
現場環境改善費	計上しない
そ　の　他　事　項	